

## ◇ 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願いたします。

昨年は「東日本大震災」の復旧・復興作業が管内の各地で行われていたこともあり、死亡・重大災害が多発した1年となってしまいました。平成24年の労働災害による死亡者数は13名となりました。平成23年が4名の死亡者数ですので3倍以上の大幅な増加です。



鹿嶋署管内では、道路などの復旧工事もこれからの地域も多く、今後も震災の復旧・復興作業が続くと思いますが、労使一体となった労働災害防止の取り組みを図り、今年は死亡・重大災害を「ゼロ」としましょう。

新年にあたりまして、各企業の益々の

「ご繁栄」と、「無事故・無災害」

を心からお祈り申し上げます。

鹿嶋労働基準監督署長 青山 努

## ◇ 「年末・年始労働災害防止強化運動」実施中

茨城県内の労働災害発生件数が3年連続で増加傾向となり、死亡災害が大幅に増加している状況を受け、茨城労働局は「平成24年度年末・年始労働災害防止強化運動を実施しています。

期間：平成24年12月1日から平成25年1月31日まで2か月間

### <事業場の取り組み事項>

- ① 経営トップが先頭に立つ労働災害防止活動の強化
- ② 非常作業を念頭においた災害防止活動の推進
- ③ 労働安全衛生の意識高揚

## ◇ 「死亡・重大災害」をストップ！！

平成24年の死亡者数 13名です！！

めざせ死亡災害ゼロ 250日  
8日 (1月4日現在)

※過去最長：平成22年9月17日～

平成23年10月19日までの398日間)

平成24年の労働災害発生状況

	平成24年	平成23年
製造業	③72	55
建設業	⑥53	①58
運輸交通業	①31	33
その他	①82	74
合計	⑩238	②220

※○数字は死亡災害(11月末日現在)

## ◇ 茨城県内の建設工事で約5割の現場が労安法違反！！

「年末・年始労働災害防止強化運動」の取り組みの一環として、12月に県内の全労働基準監督署(鹿嶋署を含む8署)が76現場(元請76事業場、下請299事業場)に対して監督指導を実施しました。

その結果、37現場(元請37事業場、下請66事業場)延べ121事業場に対して労働安全衛生法違反を指摘し、是正勧告を行いました。現場数に対する違反率は約50%となっています。

<主な違反の内容等>

- ①墜落災害の防止措置義務違反(足場、作業床の端などに手すりなし)  
・・・延べ51事業場
- ②建設機械災害の防止措置義務違反(立ち入り禁止措置、監視員の無配置)  
・・・延べ10事業場
- ③作業主任者選任と職務履行確保、就業制限の措置義務違反(無資格で重機の運転など)  
・・・延べ10事業場

※<http://ibaraki-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/var/rev0/0072/1993/20121228125652.pdf>

## ◇ 今年の「箱根駅伝」の結果は・・・

お正月の楽しみといえば、「箱根駅伝」です。今年も山上りの5区を見事に走った日体大が往路優勝を飾り、そのまま逃げ切って30年ぶりの総合優勝を図りました。東洋大学、駒沢大学も力のある選手がそろっていましたが、「チームのまとまり」は優勝した日体大が素晴らしかったですね。



労働災害防止も社員の「チームワーク」が必要です。全員で協力し、労働災害防止を！！

※「鹿嶋労基署広報」のバックナンバーは茨城労働局のホームページに掲載しています。

アドレスは下記のとおりです。ぜひ、ご覧ください。

※ [http://ibaraki-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/news\\_topics/kantokusho\\_oshirase/kashima.html](http://ibaraki-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/news_topics/kantokusho_oshirase/kashima.html)